

# アキュラ鍼灸院

## << 逆子初診カルテ >>

※お手数ですが詳しくお書きください

初診日 年 月 日

フリガナ		鍼灸施術経験	有 / 無
ご氏名		鍼灸施術が怖い	はい / いいえ
ご住所	〒	生年月日	年 月 日
		年齢	歳
TEL		携帯電話	
メールアドレス	@		
	※災害時、急な休診、担当鍼灸師の変更等、緊急時連絡先として使用致しますのでご記入をお願い致します。		
当院を何でお知りになりましたか？	ホームページ(検索されたキーワードは？ [ ] ) 紹介 ( クリニック [ ] ・患者様 ) [ ブログ/Facebook/Instagram/院長著書/説明会/近所/その ) 他( )		
緊急時の連絡先	間柄		
ご職業			
出産履歴	初産・1人目(逆子・逆子でない)・2人目(逆子・逆子でない)・その他( )		
遺伝的な病気があればご記入ください			
アレルギーはありますか？ はい / いいえ	いつも服用中のお薬はありますか？		
大病の経験(手術、交通事故等)			
現在通院中の産科名	病院名・クリニック名		
妊娠の週数			
逆子と診断された日時			
逆子以外で体調の不調はありますか？(例 腰痛、頭痛、疲れやすいなど)			

鍼灸・漢方共通＜問診票・チェック表＞該当するものに☑をつけてください。

分類	症状	☑	分類	症状	☑
気虚	全身の倦怠感・無力感がある		血虚	夢を見ることが多い	
	疲れやすい			不安感が強い	
	風邪をひきやすい			物忘れが多い	
	動くと汗が多く出やすい			髪の毛がぼさついて抜けやすい	
	気づくとあざができています			皮膚がかさかさして艶がない	
	やる気が出ない			めまい・立ちくらみがする	
	立ち眩みしやすい			眼が疲れやすく乾燥しやすい	
脾虚	食欲がない・小食である		陰虚	筋肉が痙攣したりつったりしやすい	
	腹部の不快感や鈍痛が多い			(女性)月経量が少ない	
	下痢や泥状便が多い			目・鼻・口など粘膜が乾燥しやすい	
	食後にお腹が張りやすい			唇が割れやすい	
	手足のだるさを感じる事が多い			喉が渇く(夜間水をのむ)	
	便秘しやすい			寝汗をかきやすい	
	てのひらに汗をかきやすい			熱はないのに熱感がある	
腎陽虚	ふらつきやめまいが多い		気滞	疲労時や夕方以降に掌や足の裏がほてる	
	耳が聞こえにくいときが多い			大便が硬いことが多い	
	腰や膝に疲れや脱力感を感じる			尿量が少ないことが多い	
	むくみを感じる事が多い			(女性)月経機能が短い、経血が少ない	
	頻尿・尿漏れなど排尿異常を感じる			胸や腹が張って苦しい	
	腰回り、太もも、お尻の冷え			頭痛を起こしやすい	
血瘀	肩こり・頭痛・腰痛がある		湿熱	体のあちこちが痛む	
	動悸や不整脈がある			湿疹ができやすい・膿みやすい	
	シミ・そばかすや皮膚の黒ずみが多い			かゆみを感じる事が多い	
	静脈瘤がある			黄色く粘りのある痰や鼻水がでる	
	唇や歯茎の色が紫に近い			目やにが出やすい	
	いつも同じ場所が刺すように痛む			排便のあとすっきりしない	
	(女性)月経血に塊が多い			尿の色が濃い	
	(女性)生理痛が強い			口がねばつく	
痰湿	頭が重く感じられることが多い				
	体が重く感じられることが多い				
	お腹がよく鳴る				
	軟便気味				
	薄い水のような鼻水や痰がでる				
	むくみやすい				
	雨や湿度の高い日に体調が悪い				
	口の中がねばつく				
	(女性)白～透明のオリモノが多い				

ご協力ありがとうございました。

# 鍼灸治療 同意書

鍼灸治療をお受けいただくにあたり、下記の説明を十分にご理解いただきました上で、本同意書にご署名くださいますようお願い申し上げます。

スタッフ一同、細心の注意を払い、誠心誠意、施述に取り組んでまいります。何卒よろしく願いいたします。

## 記

鍼灸治療の反応として次のような症状がみられる場合があります。

- ・ 施術後の一時的なだるさ、眠気
- ・ 鍼特有のひびき  
(軽い痛み、ピリっとした感じが瞬間的に起こる、重くズンとした鈍い痛み等)
- ・ 微細血管に鍼が入った場合の内出血

体質にもよりますが、小さな内出血を100%防ぐことはできません。また、金属アレルギーの方で、発赤、かゆみがひどい場合は、鍼治療を中止する場合がございます。

鍼の施術（特にお顔や頭部の鍼）は、鍼が皮膚の浅い部位で、毛細血管や筋肉などの組織に刺入されるため、通常施術と比べ疼痛、皮下出血（内出血）やごくわずかの出血の可能性が常に伴います。

従いまして、鍼の刺入によって痛みや皮下出血を含む出血が生じた場合、それは生体の正常な反応に類するものであり、施術の過誤によるものではございません。

また、皮下出血に起因して内出血（青あざ）が生じる場合がございます。個人差により1週間 から2週間程度で自然にいたしますので、青あざが長期に渡って残ることはございません。ご安心ください。

灸の施術は、筒で温める方法、台座灸を使用する方法、直接紫雲膏というクリームの上からお灸を行う方法があります。どれも温熱効果を期待して行うものですが、お灸の種類によっては、水疱ができてしまうことがあります。水疱は通常1週間ぐらいで消失しますが、火傷となり、あとが残ってしまうことが稀にあります。お灸が熱くなった場合は我慢せず、鍼灸師にその旨をお伝えください。

超音波診断装置（エコー）を使う場合は、患者様の安全を確保する観点から使用し、的確な鍼灸治療を行う判断の参考としております。施術における胎児の安全確認、逆子鍼灸における胎児の位置確認の為であり、医師の診察に代わるものではございません。

以上

私は、上記の件に関して十分な説明を受け、了承した上で施術を受けることに同意いたします。

令和 年 月 日

ご署名

鍼灸師確認